

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月6日

質問者氏名 小松崎 伸

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 令和5年度決算状況について	①令和元年度及び令和5年度との比較 ・歳入、歳出の区分別増減要因、特徴 ・経常収支比率 ・基金積立金の状況 ②歳出の中で、人件費、物件費、扶助費の増減要因、特徴 ③基金積立金の状況
2. 財政健全化判断比率について	①令和元年度及び令和5年度との比較 ②今後の財政健全化への考え方

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月6日

質問者氏名 石原 幸雄

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 「東部地域の懸案事項」について	①公共交通空白地域である東部地域の高齢者の日常生活上の移動の足の確保策として、NPO法人等への運行委託を検討すべきと考えるがどうか？ ②旧向原保育園の跡地の利活用をどの様に考えているのか？
2. 「市街化調整区域における住宅建設の手法」について	企業誘致に係わる職住近接の観点から、都計法や農振除外等の手続きが比較的容易とされる優良田園住宅の建設の制度の導入を検討すべきと考えるがどうか？
3. 「教育行政」について	①学校給食費の完全無償化に向けての財源の確保策として、自校方式からセンター方式への変更を検討すべきと考えるがどうか？ ②特別支援学級の児童生徒数の増加を踏まえ、現場の教師の負担軽減の観点から、スクールアシスタントの勤務時間の延長を検討すべきと考えるがどうか？
4. 「企業誘致の対象業種」について	AIや機械のオートメーション化により人手を余り必要としない製造業ではなく、マンパワーが求められる企業の研究所等の誘致を選択肢の一つとすべきと考えるがどうか？

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月14日

質問者氏名 柳井 哲也

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 農地山林所有者への支援策について	1. 市は農地山林所有権の移動状況を把握していると思うが、所見を伺いたい。 2. 市は農地山林所有者への意識調査をすべきと考えるかどうか。
2. 洪水浸水想定区域県指定について	1. 指定となった区域とその具体的理由 2. 豪雨の際対象地区住民に対する具体的な広報手段 3. 特に避難行動要支援者への適切な伝達が必要と思われるかどうか。 4. 深夜など避難所へ行くべきか否かの場合 5. 中長期的対策として、ポンプ場や堤の整備予定はどうか 6. 当該地区に新築の為の申請書があがった場合の市の対応 7. 国や県は当市の対象地区について流域治水上調整池的機能を想定しているのか。 8. 牛久沼(稻荷川)の場合、牛久沼周辺観光施設に対する市の対応

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年 8月19日

質問者氏名 鈴木 勝利

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. ひとり暮らし高齢者への支援について	1 (1) ひとり暮らし高齢者の人数 (2) 高齢者のひとり暮らしで生じる恐れのある問題 (3) 見守り体制 (4) 緊急事態に際しての対応 (5) 判断能力低下への対応 ・日常生活自立支援事業 ・成年後見制度 (6) 防犯支援 (7) 防災支援 (8) 身寄りのないひとり暮らし高齢者の葬儀や納骨、財産や遺品の取り扱い
2. 学校における働き方改革の成果と課題、その対策について	2 (1) 時間外在校等時間 (2) 有給休暇の取得日数 (3) 精神疾患による病気休職者数 (4) 労働安全衛生管理体制 (5) 休憩時間 (6) 基本的には学校以外が担うべき業務 ・登下校に関する対応 ・放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応 ・学校徴収金の徴収・管理 ・地域ボランティアとの連絡調整 (7) 学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務 ・調査・統計等への回答等

	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃 ・部活動 <p>(8) 教師の業務だが、負担軽減が可能な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食時の対応 ・授業準備 ・学習評価や成績処理 ・学校行事の準備・運営 ・進路指導 ・支援が必要な児童生徒・家庭への対応 <p>(9) 学校の全体計画や児童生徒に対する計画の作成業務</p> <p>(10) 教育課程の編成・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育、法教育、環境教育、食育、防災教育等の教育への対応 ・学校外学習の位置付け <p>(11) ICT環境の整備、校務DXの推進</p> <p>(12) 校長等の管理職に対するサポート</p> <p>(13) 保護者・地域住民・市長部局との理解・協力・連携体制</p>
--	--

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月19日

質問者氏名 塚原正彦

牛久市議会議長 殿

	一般質問	○	一括方式
--	------	---	------

質問事項	要旨
1 牛久フードテックコミュニティ構想について 一食と農と薬と環境を融合した新しい地域産業をつくる一	<p>世界の人口は、2050年には95億人への増大が予測され、環境問題の深刻化とあわせて地球の食料生産力は限界となる。それに加え、健康や人々の生活価値の変化を視野にいれながら新しい科学と技術を総動員して食の課題解決に挑み、人と地球にやさしいプロジェクトをうみだす「フードテック」というビジネステーマが注目されている。</p> <p>「フードテック」による将来的な市場規模は360兆円とされ、政府は、「フードテック」を日本発の食料・環境問題の解決に貢献する新しい産業と位置づけ自治体、企業が参加するモデルプロジェクトを開始している。</p> <p>牛久市とその近隣には、農と生薬の研究開発、製造を担う日本を代表する企業と研究機関が集積しており、それに生活者が参画する地域づくりを加えることで、世界を視野にいれた「フードテックコミュニティ」を提起できる。「日本ワイン140年史～国産ブドウで醸造する和文化の結晶～」で日本遺産の認定を受ける牛久シャトーは、研究と博物館機能を強化できれば、拠点施設となる可能性を持っている。</p> <p>上記の社会的背景を視野にいと、牛久市は、「フードテックコミュニティ」を提起し、関連する企業、研究所、起業家を結集する協議会の設置などを展開し、シンポジウムの企画、牛久グリーンファーム（株）を組織替えして、「フードテック」の農をテーマとする実証実験を検討すべきである。</p> <p>「牛久フードテックコミュニティ」は、新しいコンセプトでの企業誘致を推進し、稼げるまち、選ばれるまちの実現を可能にする。以上の新規プロジェクトをスタートするための仕組みづくりを提案するがその考えを伺う。</p>

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年 8月 20日

質問者氏名 山本 伸子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 公園を柔軟に使いこなすために ～都市公園法の改正を受けて	(1) 一般に公園で禁止されていること及びどのような根拠に基づいて決定されたのかを伺う。 (2) ボール遊びが禁止されている公園があるが、その現状と禁止となった経緯について伺う。 (3) 地域住民や子どもの意見を反映する取り組みについて伺う。 (4) 子どもの遊び場として、小学校の校庭を開放することについての考えを伺う。
2. 牛久駅東口駅前広場の更なる活用を	(1) 広場をリニューアルした際の目的と事業費の内容及び総額について伺う。 (2) 広場を市民が利用する際のガイドライン、また現在の活用状況について伺う。 (3) 駅前のにぎわいのため広く市民が活用できるよう、管理業務等を都市再生推進法人や NPO などに委託することの考えを伺う。
3. 駅周辺を受動喫煙のない場所に	(1) 受動喫煙防止条例制定の進捗状況について伺う。 (2) 駅周辺を受動喫煙のない場所とすることについての考えを伺う。

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月20日

質問者氏名 黒木 のぶ子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
(1)自家用有償旅客運送実証実験について	①2025年1月より実施予定の実証実験に関する検討している課題 ②交通空白地域のどこで実証実験をするのか、又、期間についての見込みは。 ③4市での自家用有償旅客運送実証実験事業についての運行契約、委託業者との契約規約等については統一とするのか。 ④4市それぞれの負担金の積算根拠と牛久市の負担金8026万円の使途の内訳。 ⑤この実証実験の趣旨は高齢者を含めた交通弱者の移動手段なのか、又は全市民(自家用車所有者)を含む交通網の整備なのか。
(2)子どもの多様な学びや体験への支援について	①子どもの体験活動機会の充実 ②キャリア教育や修学旅行は観光に加え、探究型も導入する考えは ③体験可能施設の設置(スケートボードが出来る場所、ボルダリング)

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和6年8月22日

質問者氏名 杉森 弘之 ㊞

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1、会計年度任用職員	<p>(1) 2024年度における近隣6市＝つくば市、土浦市、龍ヶ崎市、取手市、つくばみらい市、稲敷市における常勤職員と会計年度任用職員の人数比の比較</p> <p>(2) 総務省令和5年12月27日付の会計年度任用職員制度の適正な運用等について（通知）「2 適切な給与決定」＝「常勤職員の給与の改定に係る取扱いに準じて改定する」の施行状況</p> <ul style="list-style-type: none">・準用する給料表は1級・2級のみとの関連・「令和6年度地方財政対策のポイント及び概要」にある給与改定の財源確保の状況 <p>(3) 同通知「3 適切な勤務時間の設定」＝「特に、時間外勤務を含めた勤務時間の実績を踏まえ、任期を通じた一定の業務量を見込むことができる場合には、当該見込みに基づき勤務時間の見直しを行うこと」の施行状況</p> <ul style="list-style-type: none">・総務省の令和5年度会計年度任用職員制度の施行状況等に関する調査結果は、「フルタイムよりわずかに短い勤務時間を設定することについては、一般的に理解を得られる相当の合理的な理由があるのか改めて検証の上、慎重に判断する必要がある」とあるが、検討すべきではないか <p>(4) 常勤職員の募集が難しい現状といわれるが、2023年度の常勤職員の採用目標数と実際の採用数、そして8月現在も勤務している新人数を聞く。そして、そのような中で、会計年度任用職員の経験・知識・意欲は貴重な人材資源ではないか。常勤職員をめざす会計年度任用職員は少なくない。会計年度任用職員は地方公務員の身分であり、労働契約法が適用されず、5年の無期転換ルールも適用されない。会計年度任用職員の常勤職員への採用の道を広げるための、新たな施策が必要ではないか</p> <ul style="list-style-type: none">・総務省の研究会報告では「任期の定めのない常勤職員として採用する場合の能力実証として、これらの者が職員であった時の人事評価による勤務実績を、必要に応じて一定程度考慮することは可能である。」とあるが、独自の施策を考えたことはないのか、改めて問う。
2、歩道整備	<p>(1) 市内の道路でマウントアップ形式（高さが15cm程度で、歩道の縁石と歩道面の高さが同じ）の歩道は延べ何km程度あるのか。その内、市道はどの程度あるのか。市道ですでにセミフラット方式（縁石は歩道面より高く、</p>

歩道面の高さは5 c m程度) になっている歩道はどの程度か

・国交省『歩道の一般的構造に関する基準』によれば、「歩道の形式は、高齢者や視覚障害者、車いす使用者等を含む全ての歩行者にとって安全で円滑な移動が可能となる構造とすることが原則であり、視覚障害者の歩車道境界の識別、車いす使用者の円滑な通行等に十分配慮したものでなければならない。」とあるが、セミフラット化が進まない理由

- (2) 近隣6市の歩道のセミフラット化との比較
- (3) 車椅子もシルバーカーも歩道が危なくて通れない状況にどのように対応すべきか
- (4) 車椅子もシルバーカーも、歩道がなく路側帯がある道路では右側の路側帯を、歩道も路側帯も無い道路では、道路の右側走行とのことだが、どのように普及啓発されているか。関連して、自転車は軽車両と位置付けられ、車道と歩道の区別があるところは車道通行が原則で、道路の左側に寄って通行しなければならない、歩道を通行できる場合は、車道寄りの部分を徐行しなければならないことの普及啓発はどのようなか
- (5) 市側の回答として「国の交付金活用」とはどのような例があるか
- (6) 「工法の検討、他自治体の施工例」とはどのようなものか
- (7) 歩道整備は、誰でも安心して通行できる歩道として、町のイメージを刷新し、再開発の象徴としても役立つもの。都市計画の中ではどのように位置づけられているか歩道整備の計画の策定は進んでいるのか

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 8月 26日

質問者氏名 高嶋 基樹

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 人口維持を目標とする牛久市の方針について	<p>平成30年をピークに、本市の人口は微減傾向にあり、近隣市町村との比較とすれば持ち堪えている状況といえる。その一方で、出生による人口増加は現段階では全国的にも期待は薄く、現場に於ける人口維持の要は「流出抑止」「流入増加」と、もはや住民の取り合い、他市町村との綱引きがされているといった状況にある。</p> <p>こうした中、本市はこの要の一つである「流出抑止」に対してどのように取り組んで行く計画であるか？いくつかの視点から伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 すでに取り組んでいる人口減少への対策は2 次世代の流出の現状と抑止策、市の見解3 流入者への補助に対して、現住民への取り組みのバランスはどうか？4 今後の流出抑止策についての取り組みや展望は？

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 8 月26日

質問者氏名 甲斐徳之助

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 選ばれ続けるまちへの具体的な政策について	<p>1. 国全体の人口減少は社会問題である。今後の本市の取り組みを確認する。本市においての人口の自然増と社会増の現況はどのようなか。(近隣自治体との比較含む)</p> <p>2. 継続的な魅力ある政策を行うためにも、財源の確保が必要と考える。社会増のそのために今後、行われる執行部の考えと主な手法(政策)はどのようなか。</p> <ul style="list-style-type: none">・子育て支援・福祉サービス・企業誘致・宅地開発など

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月26日

質問者氏名 池辺 己実夫

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 新たな道路愛称選定委員会の設置について	前回(令和6年6月定例会「ひたち野うしく駅から二所ノ関部屋へと続く通りの愛称について」の質問から)
2. 沼田市政1年の取り組みとその自己評価について	① 沼田市政1年の取り組み内容全般と自己評価について ② 牛久シャトーの今後について、市長が考える具体的な姿とは ③ 部長職の人事異動について、その必要性と人事異動に伴う行政活動の影響について ④ 牛久市の学校教育方針の変更について

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 8月 27日

質問者氏名 水梨 伸晃

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 公立小中義務教育学校の通学路危険箇所について	<ul style="list-style-type: none">① 通学路の危険箇所への要望はどのように対応しているのか伺う② 通学路危険箇所調査対応状況について、ホームページの更新頻度を増やすべきと考えるが見解を伺う
2. 学用品である算数セットの備品化について	<ul style="list-style-type: none">① 算数セットの備品化について検討したことがあるのか伺う② 算数セットを購入するにあたり保護者の経済的負担と、1個1個すべてに名前を書くという負担を軽減することができるかと考えるが如何か？
3. 学校が長期休み中の放課後児童クラブでの昼食について	<ul style="list-style-type: none">① 学校が休業日の放課後児童クラブでの昼食はどうなっているのか伺う② こども家庭庁では放課後児童クラブにおける食事提供について、事業所として昼食等の食事提供をすることは妨げておらず、さらには昼食等の発注業務については業務範囲と考えているとの事だが、市の見解を伺う③ 牛久市も食事提供に取り組むべきだと考えるが如何か

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 8月 27日

質問者氏名 加藤政之

牛久市議会議長 諸橋太一郎 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
ゲリラ豪雨や台風に対する水害対策について	<ol style="list-style-type: none">1. 近年のゲリラ豪雨による道路などの冠水箇所の把握と、被害の状況について伺う2. 想定外の雨量による、新たな道路冠水などの浸水危険箇所は、どのような方法で把握しているか伺う3. 冠水の原因と具体的な対策、また、冠水箇所の整備状況と今後の整備計画について伺う4. 去年6月の台風2号の影響で、重大な被害が確認されたが、その後の道路冠水に対する整備などの対策はされているのか伺う5. 水害ハザードマップの進捗状況について伺う6. 水害の安全対策について、自助、共助、公助、それぞれの役割について見解を伺う

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月27日

質問者氏名 伊藤 裕一

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 交通政策について	① かつば号の現状とルート等の見直し状況 ② うしタク運行状況と運賃について ③ ドライバーズバンクの創設と AI オンデマンドを活用した実証実験の詳細について ④ 運転診断アプリを導入しては ⑤ 牛久駅西口民間駐車場の閉鎖に伴う影響と対策について
2. 自治体間交流について	① 市長台湾訪問について今後の展開を伺う ② 近年は自治体間交流を経済交流につなげる事例もあるが、見解を伺う ③ 既存の姉妹都市・友好都市・親善友好都市との交流の今後について

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月27日

質問者氏名 伊藤 知子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 「困難な問題を抱える女性への支援」の充実	1) 「女性相談支援センター」について ①本市における、困難な問題を抱える女性の相談窓口は、現在どのようになっているのか ②相談窓口の周知について伺う ③市の女性相談支援センターを開設する考えは 2) 「女性自立支援施設」についての所見を伺う 3) 「女性相談支援員」の配置についての考えは
2. 動物愛護の活動への支援	1) 本市の動物愛護協議会設立の状況は 2) 保護猫の活動について ①本市では、飼い主のいない猫の繁殖を防ぐ対策をとっているが、現在、猫の繁殖期を迎え、更なる対策が必要と考えるが所見を伺う ②市の公共の施設で保護猫の譲渡会を開催できないか 3) 動物愛護の政策を市はどのように推進していこうと考えているのか

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月27日

質問者氏名 藤田 尚美

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. スクールソーシャルワーカーの現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・活動の具体的な内容・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーのちがい・関係機関との連携・人材育成・人材の確保をし、増員の考えはあるか・中学校区1名の体制の考え
2. 放課後児童クラブの昼食提供	<ul style="list-style-type: none">・長期休業期間中の昼食提供の考え
3. 視覚障がい者の情報取得について	<ul style="list-style-type: none">・令和5年9月定例会での、音声コードについて調査研究していくとの答弁だったが、その後の進捗状況・ハザードマップへの対応・近隣市では、どのように対応しているのか・災害の際の情報は、どのように対応されているのか・ハザードマップに音声コードを付けることの見解は

※この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年8月28日

質問者氏名 出澤 大

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1.本市の公営住宅について	1.本市の公営住宅の現状について 2.需給バランスについて 3.バリアフリー化について 4.市営住宅の更なる利活用について 5.市営住宅整備の為に補助金について 6.既存民間住宅の借上げについて
2.本市が行った市民への給付とも言えるハートフルクーポン事業について	1.事業を行う目的と求める効果について 2.参加事業者について 3.事業の実施回数とその総額について 4.事業が市内経済に与えた影響の分析について 5.今後の実施について
3.本市の経済成長について	1.本市の強みとはどこにあると考えるか 2.低迷する市内総生産を上げていく方策について

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 8 月 28 日

質問者氏名 遠藤 憲子

牛久市議会議長 諸橋 太一郎 殿

質 問 形 式		一 括 方 式
(該当する方式に○を記入してください)	○	一 問 一 答 方 式

質 問 事 項	要 旨
1. 学校給食について	1) 4月から中学校給食費が無償化になり、段階的にも子育て支援が進んだ。小学校給食費の無償化の計画は。 2) 千葉県いすみ市では農業者と連携し、小・中学校の学校給食のコメに有機米を導入した。地域農業の活性化にもつながる政策ではないか。市でも検討をしてはどうか。
2. 市の観光政策について	1) 牛久大仏の交通手段について 2) 観光アヤメ園の改修計画と基本的な考え
3. 市の住宅政策について	1) 市営住宅の空き状況 2) 市営住宅の空いている原因と改修計画 3) 猪子住宅の今後は 4) 家賃補助について
4. ぶどう園通り(市道22号線)から国道6号出口交差点に右折レーンの設置について	1) 国道6号出口に右折レーンがないために車が直進できずに渋滞が日常的に発生。右折レーン設置に向け市民要望も高い。早急な対応が求められるがこれまでの取り組みと現状は。 2) 右折レーン設置に対し市の考えは

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 8 月 28 日

質問者氏名 須藤京子

牛久市議会議長 諸橋 太一郎殿

質問形式 <small>(該当する方式に○を記入してください)</small>		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要 旨
<p>1.令和 5 年度決算について</p> <p>2.次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく特定事業主としての取り組みについて</p> <p>3. 障害福祉サービス等報酬改定による就労系サービス事業所への影響について</p> <p>4.高齢障がい者の福祉サービスについて</p>	<p>1.</p> <p>(1) 令和 5 年度決算の総括及び財政状況について</p> <p>①収支の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単年度でみた時の収支状況 ・歳入確保策、自主財源の増額の取り組み <p>②財政分析指標から見た財政状況と市政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常収支比率の悪化、財政力指数の低下の意味するもの。市の魅力度を高める積極的なまちづくり <p>2.</p> <p>(1) 男女が共に働きやすく、共に活躍できる、特定事業主行動計画に基づく取り組みについて</p> <p>①働き方改革を実現するための取り組み</p> <p>②子育て介護を支える取り組み</p> <p>③女性の活躍推進に向けた取り組み</p> <p>3.</p> <p>(1) 就労系サービス事業所への影響について</p> <p>①就労継続支援 A 型事業所の閉鎖と影響を受けた障がい者の動向</p> <p>(2) 就労移行支援等サービス事業所への影響について</p> <p>①就労移行支援や定着支援の充実にむけた取り組みを実施している事業所の状況</p> <p>4.</p> <p>(1) 介護保険サービス優先によって生ずる障害福祉サービスへの影響について</p> <p>①サービス提供事業所の確保のための共生型サービス拡大にむけた取り組み</p> <p>②高齢障がい者の介護保険サービスの利用者負担を軽減する取り組み</p>

※この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

2024年 8月28日

牛久市議会議長 諸橋太一郎 様

質問者氏名 大 森 和 夫

次の件について質問の通告をいたします。

質 問 形 式	1. 一括方式 ②. 一問一答方式
---------	----------------------

質 問 事 項	要 旨
1 職員の人員・採用状況	1、現状人員・職種・正規・非正規 2、定員・実数：職種別人員 3、運転手の有効活用 直接雇用でかっぱ号など直営
2 不登校の数・対策・実績について	1、直近3年間の小中学校：学校別 不登校数と増減・事由 2、不登校の児童生徒に対する連絡・ 未連絡の数 定期健康診断の対応・数
3 運転免許証返納対策	1、交通援助策 電動自転車購入、バス券、タクシ ー券、シルバーカー購入費助成、 歩行杖
4 県内水道一元化	1、県南水道一元化の状況 協議状況、12月回答期限 2、災害対策
5 歩行者・市民の安全対策	1、通学路の自動車減速帯を作る 路面凹凸版、S字道路、パイロン・ ドラム缶の設置 2、上池台と第八岡見の連絡路の拡 充・安全対策 3、竹の台側溝の大型化、雨水による 土砂氾濫と個人宅侵入

※ この内容は具体的に記載してください。